

広報 川越

No. 1422
平成30年9月10日
(毎月10日・25日発行)



川越市シンボルマーク



開催会場



「いつでも どこでも だれでも」できるラジオ体操。8月20日、撮影のためお邪魔した野田神社では、子どもから80歳を超える方までが毎朝元気に体を動かしています。関連記事は裏表紙

保育園等入園の申請書類の配布：2
ご存じですか？ 救急医療週間：4
📄 お気に入りの浴衣を披露：6

*川越市ホームページ(<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>)でも、広報川越をご覧になれます。
●「社協だより」が折り込まれています。

身体障害者健康診査

障害者福祉課 ☎224-5785

☎225-3033

じょく瘡(床擦れ)などの予防のため、健康診査を実施します。受診は無料です。

実施期間：10月1日(月)～31日(水)

実施場所：指定された受託医療機関

対象：在宅で、脊髄損傷・脳性まひ・

脳血管障害などを起因とした身体の障害があり、常時車いすを使用する18歳以上40歳未満の方(入院中または施設に入所・通所している方を除く)

申し込み：9月11日(火)～25日(火)に電

話・ファクスまたは直接同課(本庁舎1階)

*申し込み後、受託医療機関一覧表・健康診査記録票を送付します。

*平成29年度に受診した方には、事前に健康診査受診申請書を送付します。

受診方法：受託医療機関に健康診査の予約をして、市から郵送された書類を持参し受診

あけぼの児童園入園申し込み

あけぼの児童園 ☎224-7766

☎224-7802

あけぼの児童園は、知的な遅れや

その心配がある就学前の子どもの通園施設です。来年度の単独通園と親子教室(週1回、親子で通園)の入園申し込みを受け付けます。

■対象

発達状況や年齢によって通園方法が変わります。

単独通園：4歳前後～就学前

親子教室：3歳前後～就学前

■定員

単独通園：20人程度

親子教室：20組程度

■申し込み手順

- ①10月22日(月)～26日(金)午後1時～4時に同園で入園説明書類を受け取り、②の面談日を予約
- ②同園で親子面談をし、申込書を受け取る
- ③申込書に必要な事項を記入し、11月26日(月)(必着)までに郵送で〒350-0052宮下町一丁目19-12・あけぼの児童園

*あけぼの児童園は、来年4月に寿町二丁目(現在建設中)に移転を予定しています。

保育園入園相談

保育課 ☎224-5827

☎223-8786

来年度の入園を考えている子の保護者のうち、子どもに心身の障害や

ラグビーワールドカップ2019™

チケットの一般先行抽選販売が始まります

オリンピック大会室 ☎224-6315

☎224-8712

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の1年前に当たる2019年。県内の熊谷市が競技会場の一つとなるラグビーワールドカップ2019が開催されます。

埼玉県は2年連続で国際的な大会の会場となります。世界の注目を集める大会を埼玉県全体で盛り上げていきましょう！

ラグビーワールドカップ2019のチケット抽選販売は、9月19日(水)からです。抽選販売のチャンスをお見逃しなく。詳しくは、公式サイトを「ラグビーワールドカップ2019」でご確認ください(下の二次元バーコードからもアクセスできます)。

問い合わせ：県ラグビーワールドカップ2019大会

課 ☎048-830-6870



言葉の遅れ等の心配がある方を対象に、個別で相談を受け付けます。

申し込み：9月19日(水)までに電話・

ファクスで同課

保育園等入園の申請書類の配布

保育課 ☎224-5827

☎223-8786

来年4月からの保育園等の入園を申し込む際の、申請書類を配布します。

当日は、申請についての質問も受

け付けます。当日直接会場にお越しください。

日時：9月30日(日)午前10時～正午▼

午後1時30分～3時30分

会場：やまぶき会館

*10月1日(月)以降は、同課(本庁舎3階)、公立・私立保育園、認定こども園、地域型保育事業施設で配布します。

*保育園等の入園申請受け付けについては、9月25日発行の広報川越または、市ホームページでお知らせします。

老齢基礎年金・障害基礎年金に関するお知らせ

市民課 ☎224-5764
☎226-5091

老齢基礎年金について

老齢基礎年金は、次の期間の合計が10年以上ある方に、原則として65歳から支給されます。

国民年金保険料を納めた期間▼国民年金保険料の免除を受けた期間（一部納付免除は差額を納めていないと未納）▼学生納付特例を受けた期間▼納付猶予を受けた期間

▼厚生年金・共済年金の加入期間（昭和36年4月以後）▼第3号被保険者期間▼合算対象期間

受給するためには、請求が必要で
す。請求は、国民年金（第1号被保険者）のみに加入していた方は、同課（本庁舎1階）・市民センター・南連絡所で手続きができます。

厚生年金・共済年金・国民年金第3号被保険者の加入期間がある方は、川越年金事務所でも手続きしてください。

●受給の繰り上げと繰り下げ

60歳から64歳までの方は、申し出により受給開始年齢を早め（繰り上げ）、減額された年金を受給できます。ただし、生涯減額された額で受給す

ることになり、障害基礎年金や寡婦年金は受けられません。また、受給開始年齢を遅らせて（繰り下げ）、増額された年金の受給もできます。

障害基礎年金について

次の①～③のいずれかに初診日があり、その病気やけがにより障害の状態になったときに、支給される場合があります。ただし、国民年金保険料の納付や障害の程度などの要件を満たす必要があります。詳しくは同課または川越年金事務所 ☎242-2657 にご相談ください。

- ① 国民年金に加入中（任意加入中を含む）
- ② 20歳未満
- ③ 60歳以上65歳未満で、日本国内に住所がある

* 厚生年金加入中や国民年金第3号

市税などの納期のお知らせ

名称	納期限	問い合わせ
国民健康保険税(第3期)	10月1日(月)	収税課 Tel 224-5686 Fax 226-2538
後期高齢者医療保険料(第3期)		高齢・障害医療課 Tel 224-5842 Fax 224-7318
介護保険料(第3期)		介護保険課 Tel 224-5817 Fax 224-5384

被保険者期間に初診日がある場合は、川越年金事務所にご相談ください。また、共済組合加入中に初診日がある場合は、各共済組合にご相談ください。

無料耐震相談会

建築指導課 ☎224-5974
☎225-9800

事前に申し込まれた図面を基に建築士が無料の耐震診断を行い、診断結果や補強方法などの相談に応じます。

日時：11月4日(日)午前10時～午後4時

会場：霞ヶ関市民センター

対象：木造住宅（2階建て以下）

申し込み：10月22日(月)までに建物図面を直接同課（本庁舎5階）

～ひとくち情報～ ミニ・インフォメーション ～ひとくち情報～

- 東京2020大会 埼玉県内の都市ボランティア募集中！ オリンピック大会室 ☎224-6315 ☎224-8712
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の埼玉県内の都市ボランティアを9月30日(日)まで募集中です。詳しくは県ホームページをご確認ください。
- 無料簡易耐震診断 建築指導課 ☎224-5974 ☎225-9800
2階建て以下の木造住宅について、パソコンソフトを利用した無料の簡易耐震診断を行っています。診断希望の方は、建築確認関係図書・各階の平面図を用意して、同課（本庁舎5階）にご連絡ください。診断結果は、後日お知らせします。
- 耐震調査に補助 建築指導課 ☎224-5974 ☎225-9800
昭和56年以前に建てられた建築物における有料の耐震診断・耐震改修工事費用に補助金を交付します。補助には、事前の申請が必要です。詳しくは4月10日発行の広報川越No.1412・7ページをご確認ください。

ご存じですか？ 救急医療週間

保健医療推進課 ☎224-5832
☎224-7318

救急業務や救急医療への理解と認識を深めるため、毎年、救急の日(9月9日)を含む1週間(今年は9月9日(日)～15日(土))は救急医療週間と定められています。今回は、いざというときに役立つ救急電話相談やAEDについて紹介します。

救急電話相談をご利用ください

埼玉県救急電話相談

☎#7119

☎048-824-4199

24時間365日受け付けています。音声ガイダンスが流れますので、次の相談内容に応じて番号を選択してください。電話機や回線が対応していない等の場合は「医療機関案内」に電話がつながります。

医療機関案内(3をプッシュ)

お近くの診療可能な医療機関の名称・所在地・電話番号をお知らせします(歯科・口腔外科・精神科を除く)。大人・小児ともに対応しています。なお、内容によっては案内できない場合もあります。

*案内された医療機関を受診する前に、受診が可能かどうか、必ずその医療機関に電話でご確認ください。

聴覚障害の方も利用できます

県ホームページにある依頼書に必要事項を記入し、ファクスで聴覚障害者専用医療機関案内☎048-831-0099。

小児救急電話相談(1をプッシュ)

子どもの急な病気やけがの際に、家庭での対処方法や受診の必要性について、看護師が電話で相談に応じます。☎#8000または☎048-833-7911からも直接電話をかけられます。

*相談は、医療行為ではなく判断の参考にしていただくものです。

大人の救急電話相談(2をプッシュ)

大人の急な病気やけがの際に、家庭での対処方法や受診の必要性について、看護師が電話で相談に応じます。☎#7000からも直接電話をかけられます。

*相談は、医療行為ではなく判断の参考にしていただくものです。

あなたの近くのAED(自動体外式除細動器)を使いましょう

救急医療では、市民が行う応急手当も重要な役割を果たしています。特に心肺停止者に対しては、現場に居合わせた市民が速やかにAEDを使用することで、そうでない場合と比べ、生存率や社会復帰率が向上することが明らかになっています。



AED(自動体外式除細動器)



市では、市の主な公共施設に合計194台のAEDを設置しています。また、AEDは駅や百貨店など多くの人が出入りする施設にも備え付けられています。

県では、近くのAEDを検索できるよう、県ホームページ等でAEDマップを公開しています。左の2次元バーコードまたは「埼玉県AED」で検索できます。もしものときに備えて、ブックマーク登録などをしておくとう便利です。



ゴミ処理とびっくす 防びっくす！カセットボンベ・スプレー缶の事故

資源循環推進課 ☎239-6267
☎239-5054

卓上カセットコンロ等に使用されるカセットボンベや、スプレー缶の正しい捨て方をご存じですか？

カセットボンベやスプレー缶には可燃性のガスが含まれているため、ガスが中に残ったままの状態では、収集車両や清掃センターでの爆発・火災等、重大な事故を引き起こす危険があります。そのため市では、これらを処分する際には「必ず中身を使い切り、缶に穴を開ける」ようにお願いしています。

作業は風通しの良い屋外で、周囲に火気がないことを確認してから行ってください。穴を開けたカセットボンベやスプレー缶は「びん・かん」の収集日に集積所へ出してください。排出方法を守り、安全に処理することができるよう、ご協力をお願いします。

なお、スプレー缶には、ガスを出し切るためのガス抜きキャップが装着されている場合があります。キャップの形状、使用方法は商品によって異なります。詳しくは商品に記載された使用説明をご確認ください。



地域の人の思いをつなぐ地域会議 ～地域づくりは自分たちの手で～

地域づくり推進課 ☎224-5705 ☎224-6705



近年、防災・防犯・福祉・環境・教育・子育てなど多くの分野における課題解決に向けて、地域の力が大変重要となっています。

このようなさまざまな課題について、地域を良くしたいと活動している方々が主体となり、課題解決に向けた取り組みや将来の方向性を協議しているのが地域会議です。

同会議では、地域に携わる自治会・老人クラブ・PTA・育成会・公共的団体・NPO・企業などが連携して、そこで暮らす皆さんにとって住みよい地域づくりを市と協働して推進しています。

現在、市内には13か所の地域会議が設立されています。各地域会議の活動内容について、全3回にわたって紹介していきます。

今後、各地域会議が行う地域を良くする取り組みにご参加、ご協力をお願いします。

大東地域会議

大東市民センター ☎243-3426

☎240-1878

大東地域会議では、「地域の活性化に向けた話し合いの場づくり」「青少年の健全育成と家族ぐるみで楽しめる事業の実施」「大東地区の将来構想に向けた話し合いの場づくり」を目標に、地域の課題解決に向けた話し合いを行っています。昨年度は、安全安心マップの作成、大東ふれあい音楽祭を実施しました。今年度の同音楽祭は、12月1日(土)に開催予定です。



名細地域会議

名細市民センター ☎231-2202

☎239-1166

名細地域会議では、地域で抱えるさまざまな課題の解決に向けた話し合いを行っています。昨年度は、高齢の皆さんが安心して暮らせるよう、日常の家事をボランティア会員が支援する家事支援サービス事業を開始しました。また、名細地区を4つの地区に分けて、より詳細な洪水・内水ハザードマップを作成し、地区内の学校、自治会長などに配布しました。



9月21日～30日は秋の全国交通安全運動

防犯・交通安全課 ☎224-5721
 ☎224-6705

川越警察署、関係機関・団体と協力し、次のとおりキャンペーンを行います(雨天中止)。

出発式、街頭広報の日・飲酒運転根絶の日

東京国際大学チアリーディング部による演技を予定しています。

日時：9月21日(金)午前10時～

会場：ウエスタ川越 交流広場

歩行者保護の日街頭キャンペーン

日時：9月26日(水)午前10時～

会場：ベルクの場店

交通事故死ゼロを目指す日・反射材着用推進の日街頭キャンペーン

日時：9月28日(金)午前10時～

会場：市役所本庁舎周辺



昨年のお出発式の様子

正しく着用しましょう

チャイルドシート・シートベルト

防犯・交通安全課 ☎224-5721
 ☎224-6705

交通事故から身を守るため、身体への被害の軽減に効果の高いチャイルドシートやシートベルトを正しく着用しましょう。シートベルトは命を守る命綱であり、自動車の後部座席であっても着用が義務付けられています。



また、チャイルドシートを使用しない
 と、致死率は約11倍も高くなります。
 お子さんの成長に合った安全なチャイルドシートを適正に使用しましょう。



ふおとニュース



みんな聞き入る囃子の音

8月4日・5日に、八雲神社(中台)で県指定無形民俗文化財の「川越祭り囃子」が行われました。「暑い中、たくさん子どもたちが来てくれてうれしいです」と中台囃子連組頭の武藤幸次さん。部屋がいっ



ぱいになるほど、地元の子どもから大人まで集まり、お囃子の音に耳を傾けていました。

パラリンピックの種目を体験

パラリンピックの種目である車いすバスケットボール。その体験会が(公社)川越青年会議所主催「ぼくらの夏休み! 2018」のプログラムの一つとして、8月18日に霞ヶ関東小学校で開催されました。参加した小学生の柳谷依愛さんは、「パスが難しいけど、みんなで車いすバスケットができて楽しいです」と笑顔で話してくれました。



車いすでドリブルする柳谷さん(左)



パラリンピック選手と円陣! 「行くぞー!」「オー!!」

お気に入りの浴衣を披露!

8月18日に連馨寺で開催された「川越ゆかたファッションショー」。会場は、個性豊かな浴衣を見ようと来場者でいっぱい。牧田さんご家族(左下写真)は、子どものりあんくんが1歳になり、初めて浴衣を着せてあげようと思い参加したそうです。



また、川越工業高校から女子生徒がグループで参加し、自分たちで色を染めた手作りの浴衣を披露。「水色に地染めするのが難しかったです」と田邊萌さん(高校3年生・右下写真)。

その他にも、アニメのキャラクターをイメージした浴衣を着た人など、それぞれ思い思いの浴衣を披露していました。



りあんくんは大勢の人の前で緊張気味



自作の浴衣を着て、落ち着いた表情で先頭を歩く田邊さん



市長からの手紙

79 伊佐沼のハス

伊佐沼のハスが今年例年より早く6月半ばごろから咲き始め、多くの花が咲き、市民の皆さんの目を楽しませてくれました。

平成24年に、県の水辺再生事業により、伊佐沼の北側のハスが育つ区域を取り囲むように擬木の橋が架けられました。橋の建設と並行して、「伊佐沼の蓮を咲かそう会」が橋の南側にもハスを移植し、その時移植されたハスが次第に増え、近年は大変多くの花が咲くようになりました。

花の最盛期の7月には、多くのハスの花が橋の南北両側に優雅な姿をたくさん見せてくれるようになりました。

伊佐沼のハスは、終戦直後まで自生していたようです。ところが終戦後の食糧難の時代に、食べられるということでレンコンを掘って食料にしてしまったため一度絶えてしまいました(レンコンを食べてしまったためにハスが絶え

た、ということをお母さんから聞きました)。小学生のころ、伊佐沼に魚釣りや船遊びに何度も行っていましたが、その時にハスを見た記憶は一度もありません。

伊佐沼にハスが復活したのは、昭和42～44年ごろ、沼の西側の水田地帯に問屋団地を造成するため底土を浚渫(*)して田んぼに移す事業をした後です。伊佐沼の底土の中で休眠状態だったハスの種子が、浚渫により表面に出てきて芽を出したのだと言われていました(浚渫で復活した生き物に、びっくりするほど大きいカラス貝があります。浚渫後伊佐沼に大量に発生しましたが、4～5年で姿が見えなくなっていました)。

今、伊佐沼のハスは、「伊佐沼の蓮を咲かそう会」の皆さんに守られています。この会は、周辺地域の農家の方々を中心になっているボランティア団体で、ハスの自生する沼底を耕したり、ハスの邪魔をするマコモを刈り取る等ハスを保護する活動だけではなく、伊佐沼全体の環境美化活動を続けています。

伊佐沼のハスが、復活後現在のように広い区域に拡大増殖したのは、「伊佐沼の蓮を咲かそう会」の皆さんの地道な活動によるところが大きいと言えます。

*浚渫…水の底にある土砂を掘り取ること

川越市長 川合善明

つむぎやぐら、暮らしのつむぎやぐら

障害者福祉課 ☎224・5785

Fax 225・3033

障害者差別解消法をご存じですか

最終回となる今回は、障害者差別解消法について紹介いたします。同法は、障害を理由とする差別の解消を推進することを目的として、平成28年4月に施行されました。すべての人が障害の有無によって分け隔てられることなく、互いに人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指しています。行政機関や民間事業者が障害のある方へ「不当な差別的取り扱い」をすることを禁止し、「合理的配慮をすること」を求めています。この機会に身の回りや心の中を見直し、障害のある方への対応について考えてみませんか。

「不当な差別的取り扱い」とは

障害があるということだけで、正当な理由がなく、サービスの提供を断ったり、制限をしたりするような行為のことです。

例：アパートへの入居を断る▼身体障害者補助犬の同伴を理由に入店を断る▼窓口での対応を拒否するなど

「合理的配慮」とは

障害のある方が、日常生活や社会生活を送る上で妨げとなる社会的障壁を取り除くため、障害のある方に、個別の状況に応じて行われる配慮のことです。

例：車いすの方が段差を通過したり、乗り物に乗ったりするのを手助けする▼筆談や読み上げをする▼車両乗降場所を施設の出入口に近い場所へ変更するなど



今後、すべての人がともに支え合い、暮らしていくまちの実現のために、皆さんも何ができるかを考えてみましょう。

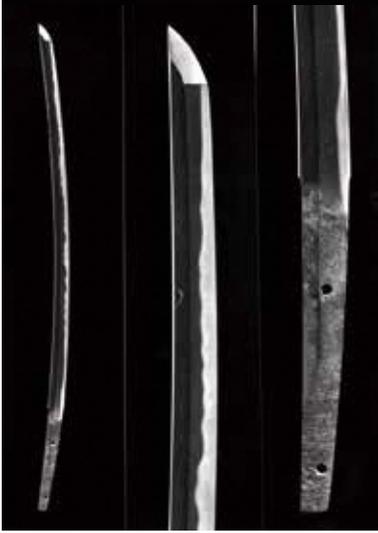
日本刀 ー 守り伝えられる一千年の歴史 ー

現在、博物館では埼玉県刀剣保存協議会と共催で「埼玉県名刀展」を開催しています。

日本刀は平安時代後期に誕生し、長い戦いの歴史の中で、その姿を変えてきました。用に徹し、洗練された美しさは「くろがねの芸術」ともたえられています。

刀剣は見かけによらず弱く、持ち主が手入れを怠るとすぐにさびてしまい、研磨が必要となります。刀剣を良好な状態に維持するためには、良い鞘と鍔(つば)を止めておく金具が大切です。各時代の持ち主や職人、たくさんの方の手間が掛けられて、現代まで伝えられ、今ここにあるのです。

同展では、こうした日本刀の一千年に及ぶ歴史を見ることが出来ます。展示品は、同会員秘蔵の刀剣・小道具をはじめ、博物館からは、鎌倉時代の備前一文字派吉房の太刀が、特別出品されています。



太刀 吉房 市立博物館蔵

多くの人の手により受け継がれてきた、日本刀のもう一つの歴史にも思いをはせて、同展をご覧いただけます。ぜひ幸いです。

期間：9月24日(休)まで
経費：入館料

川越のユニークなイモ行事



サツマイモの収穫の最盛期は10月。市民団体の川越いも友の会が、その10月と「九里四里うまい十三里」の十三をあわせて、昭和62年に10月13日を「サツマイモの日」として川越で宣言しました。現在では全国的に「10月13日はサツマイモの日」として公認され広く定着しています。

川越周辺では、歴史的農産物のサツマイモを生かした多くの菓子類や加工商品、料理などが販売されています。その製造・販売業者が集まり組織されたのが、川越サツマイモ商品振興会です。同振興会では、日ごろからお世話になっているお芋

に感謝するために、平成6年から「いもの日まつり(いも供養)」を毎年10月13日に開催



いもの日まつりの様子

し、翌年には「川越さつまいも地蔵尊」を妙善寺(菅原町)に建立しました。また10年前からは、11月23日に川越運動公園で少年サッカー大会「サツマイモカップ」を開催し、特産の伝統品種「紅赤」の焼き芋を選手に提供しています。

この時期に市内の直売所などで購入できる主な川越産野菜
ナス、コマツナ、ゴボウ、カブ、ネギ、キュウリ、サトイモ、ピーマン、オクラ、カボチャ



真剣な表情で取り組む放松会の皆さん

も うすぐ敬老の日。市内には、表紙で紹介したラジオ体操などを行う元気な高齢の方がたくさんいます。富士見六地藏公園(広谷新町)で活動する太極拳のグループ「放松会」もその一つです。撮影に伺った8月23日には、60歳から80歳を超える方まで50人ほどが参加。ボランティアで教えている山科先生の指導のもと、汗を流していました。体を動かすと、自然と会話が生まれ、皆さんの交流の場にもなっているようです。

編集後記
どんぐり

広報川越1422

- 発行日/平成30年9月10日(毎月10日・25日発行)
- 発行/川越市 〒350-8601 埼玉県川越市元町1丁目3-1 <http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>
☎049-224-8811(代表) ☎049-225-2171
- 編集/広報室

「声の広報川越(CD)」 「点字広報川越」を作成しています。ご希望の方は、広報室までご相談ください。
☎224-5495 ☎225-2171

私的利用の範囲を除き、記事や写真の無断転載を禁止します。

この印刷物は、グリーン購入法に適合する紙を使用し、印刷用の紙へ、リサイクルできます。

リサイクル適性

Fontworks
UDFont